

2023年 春号（4・5・6月）No.162

西丹沢ビジターセンター設置50周年！

西丹沢ビジターセンター

県立西丹沢ビジターセンターは、1973年に「西丹沢自然教室」として設置され、2017年から「西丹沢ビジターセンター」に名称変更しました。西丹沢エリアの拠点施設として、この間多くの登山者や観光客に親しまれながら半世紀の歳月が過ぎ、今年で50周年を迎えることができました。

1973年当時の西丹沢には丹沢湖・三保ダムも無く、交通も不便な時代でしたが、その後、様々な社会変動を経て、昨今ではアウトドアブームにより、賑やかになってきています。現在までの長い月日におけるこの様々な場面を当ビジターセンターは見守ってきました。

そのような中、2022年度にはビジターセンターをさらに便利な施設にするため、男子トイレの自動水洗化や水場の確保など、利用者の方々のニーズに応えられるよう環境整備に取り組んできました。

本年度は、当ビジターセンターの設置50周年を記念し、当センターの主催するカヤックによる自然体験教室や季節の花観察会などの各種イベント参加者の皆さんに、オリジナル記念バッジを配布します。

長年積み重ねてきた歴史・経験を活かして、これからも、皆さんに親しまれるビジターセンターとして、益々進化できるよう努めて行きます。「西丹沢ビジターセンター」へ、是非お立ち寄りください。（執筆者：山口）



シンボリックなビジターセンター



50周年記念バッジ



カヤックによる自然体験教室



季節の花観察会

 箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebookページ公開中！以下の二次元コードから最新の情報をご覧ください。



箱根ビジターセンター



秦野ビジターセンター



西丹沢ビジターセンター

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター

Hakone Visitor Center
〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根164
Tel 0460-84-9981
<http://hakonevc.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター

Hadano Visitor Center
〒259-1304 秦野市堀山下1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawavc/>

県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)
Nishi-Tanzawa Visitor Center
〒258-0201 足柄上郡山北町中川867
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawavc/>

開館日、開館時間、イベント予定等は各ビジターセンターまでお問合せください。

丹沢はツツジの咲く頃 秦野ビジターセンター

暖かい陽気が続いた3月、早くも丹沢山麓では、ミツバツツジ開花の便りがありました。続く4月から6月にかけては、ツツジが本格的に咲く季節です。

丹沢で代表的なツツジと言えば、ミツバツツジ、トウゴクミツバツツジ、シロヤシオ（別名ゴヨウツツジ）、ヤマツツジの4種でしょうか。ミツバツツジは山麓から標高1000m付近にかけて生育し、1000m付近では4月下旬から5月上旬頃に開花します。花は紅紫色で雄しべが5本なのが特徴です。

名前も色も似ているトウゴクミツバツツジは、標高1000m付近から上部に生育し、雄しべが10本なのがミツバツツジとの違いです。白い花弁に5枚の葉っぱが特徴的なシロヤシオは、トウゴクミツバツツジとほぼ同じ標高帯に生育し、両種とも5月から6月上旬頃に花咲きます。花付きのいい年と悪い年があり、一喜一憂する楽しみもあります。

丹沢で最も目にする機会の多い野生のツツジは、朱色の花をしたヤマツツジ。山麓から稜線近くまで幅広く生育しているので、春の間、丹沢のどこかしらで目にする事が出来ます。

皆さんもこの春は、ご自分の体力にあわせてツツジを愛でに山を散策なさってはいかががでしょうか。(執筆：長澤)



ミツバツツジ



トウゴクミツバツツジ



シロヤシオ



ヤマツツジ

移ろう季節を感じよう 箱根ビジターセンター

この記事を書いているのは3月。箱根ビジターセンター（以下、箱根VC）周辺を歩いているとフキノトウを見つけました。花盛りの草木ももちろん素敵ですが、芽吹き始めの花を見つけ心がほっこりしました。

読んでいただいている皆様の季節は4・5・6月。一面の花畑や、新緑の眩しい季節かと思えます。

箱根は標高差が大きい為、箱根湯本周辺（標高約115m）で花の時期を逃してしまったとしても、箱根VC周辺（標高約770m）は咲いているという事があります。

4月に読んでいただいている方は、いつも見ているあの花の咲き始めを見つけに出かけてみませんか。5・6月に読んでいただいている方は春から夏、葉の色が濃くなる季節の移ろいを感じに出かけてみませんか。

花盛りの時期や色の濃い時期といった季節の真ん中を楽しむだけでなく、芽吹きや散り際、色の変遷といった季節の狭間にも目を向けて楽しんでみてはいかががでしょうか。

貴方のお庭のような感覚で箱根にフラッと立ち寄りいただけると幸いです。

(執筆：築紫)



フキノトウ